

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年05月10日

計画の名称	薩摩川内市における大規模盛土造成地の耐震化の促進（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和04年度～令和05年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	薩摩川内市												
計画の目標	第二次スクリーニング計画において第二次スクリーニング、簡易地盤調査または擁壁の危険度判定評価が必要と判定された大規模盛土造成地について、安全性把握を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	65	A	65	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	大規模盛土造成地の変動予測調査対象箇所に対する完了箇所の割合 事業実施状況を基に算出する。 (大規模盛土造成地の変動予測調査完了率) = (完了箇所数) / (対象15箇所)	R4 0%	R5 %	R5末 100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R04	R05	R06	R07	R08				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	大規模盛土造成地の第二次スクリーニング等	薩摩川内市						65	-		
											小計						65			
											合計						65			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備事業の事後評価として薩摩川内市で実施	令和6年3月
	公表の方法
	薩摩川内市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第二次スクリーニング計画において、第二次スクリーニング、簡易地盤調査または擁壁の危険度判定評価が必要と判定された大規模盛土造成地について、安全性把握のための点検を完了した
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

第二次スクリーニング計画において第二次スクリーニング、簡易地盤調査または擁壁の危険度判定評価が必要と判定された15箇所の大規模盛土造成地について、安全性把握を行う。